

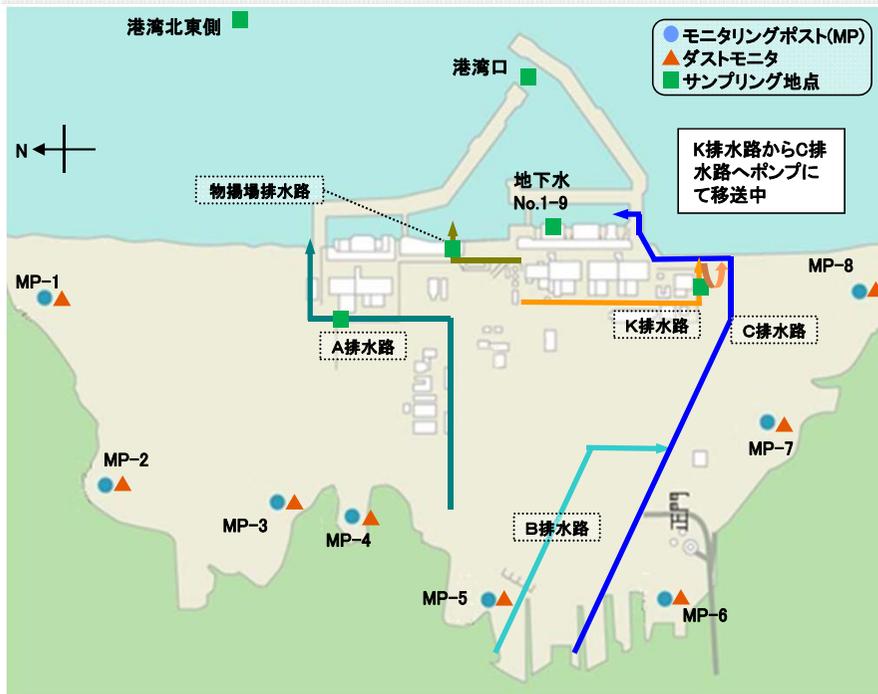
- **前回(8月27日)以降のデータ公開数は約5,200件**  
前回以降、「周辺の放射性物質の分析結果」「日々の放射性物質の分析結果」のデータ約5,200件を公開しました。

- **サブドレン排水後も港湾内外の測定値に変動なし**  
サブドレン(建屋周辺の井戸)からくみ上げ、浄化装置で浄化した地下水の港湾内への排水を9月14日より開始しました。港湾外の測定値に変動はありません。

- **海側遮水壁閉合作業のうち鋼管矢板の打設が完了**  
9月22日、海側遮水壁閉合作業のうち鋼管矢板の打設が完了しました。現在、鋼管矢板の継手処理を行っています。今後、港湾内の水質を確認していきます。

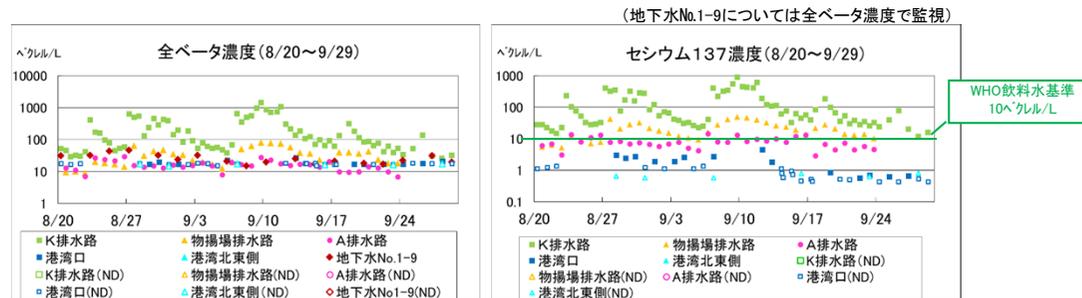


- **K排水路から外洋への排水後も港湾外の測定値に変動なし**  
K排水路の排水については、排水口に堰を設置し移送ポンプにより港湾内へつながるC排水路へ移送しています。移送ポンプの容量を超える強い降雨の影響により、雨水の一部が外洋側へ排水されましたが、港湾外の測定値に変動はありません。



## A 水(海水、排水路、地下水等)

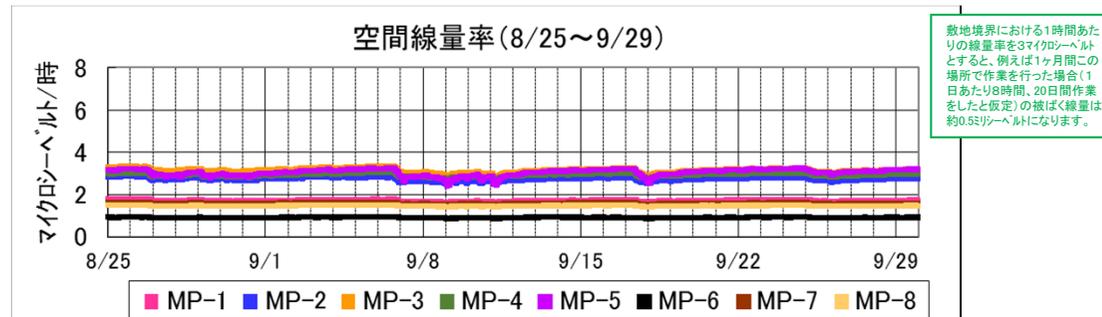
- ・降雨により排水路で濃度上昇が見られたが、港湾外では上昇は見られなかった。
- ・セシウム137は、K排水路、物揚場排水路を除き概ねWHO(世界保健機関)飲料水基準を下回った。



- 全ベータとは、ベータ線を放出する全ての放射性物質。ストロンチウム、コバルト等が代表的。セシウムも含まれる。
- 荒天により、8/23～8/27、9/8～9/11、9/18の港湾口は欠測。降雨の影響で排水路の濃度が上昇した日:8/23,8/27～8/31,9/7～9/11,9/18。
- (ND)は、不検出との意味で、グラフには検出下限値を記載。

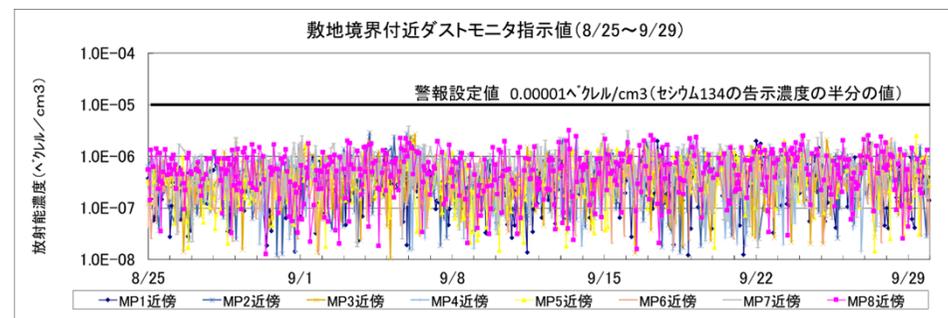
## B 空間線量率(測定場所の放射線の強さ)

- ・降雨による一時的な線量率低下が何度か見られたが、低いレベルで安定。



## C 空気中の放射性物質

- ・大きな上昇はなく、低濃度で安定。

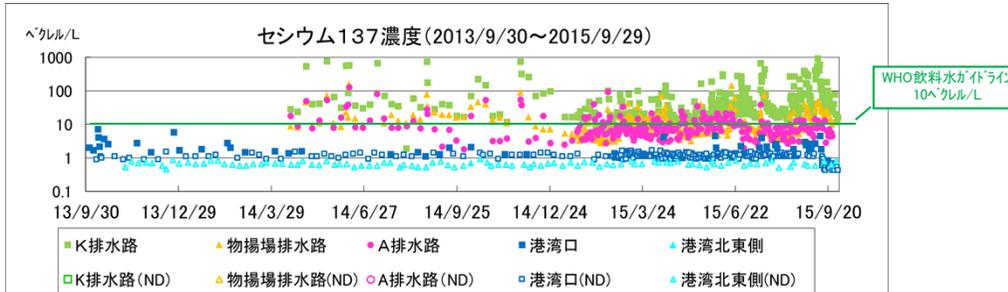
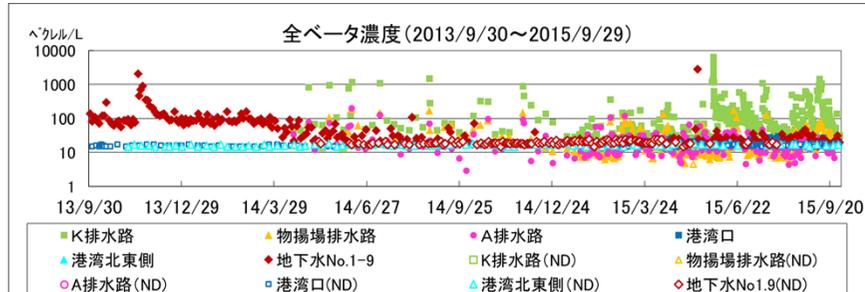


- 告示濃度とは、法令に基づき国が排出を認める濃度。国内の原子力施設共通の基準。

# 放射線データの概要 過去の状況

## A 水(海水、排水路、地下水等)

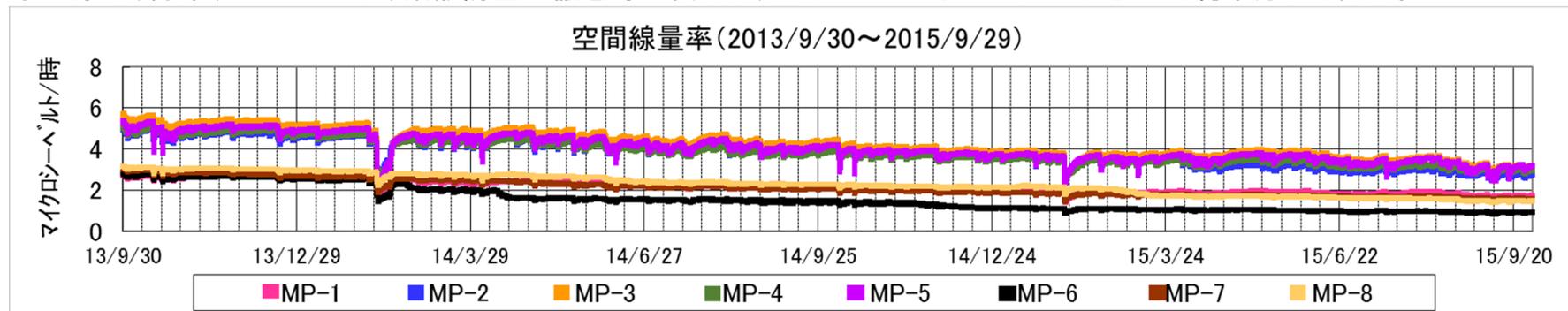
- ・港湾口は低水準で安定。セシウム137はWHO飲料水基準未滿。
- ・K排水路は比較的高い傾向。現在、清掃やC排水路への汲み上げ等の対策を実施中。



- ・K排水路、物揚場排水路、A排水路については2014年4月16日より測定を開始。また、物揚場排水路、A排水路の最新データは2015年9月23日。
- ・港湾口北東側については、2013年11月7日より測定を開始。

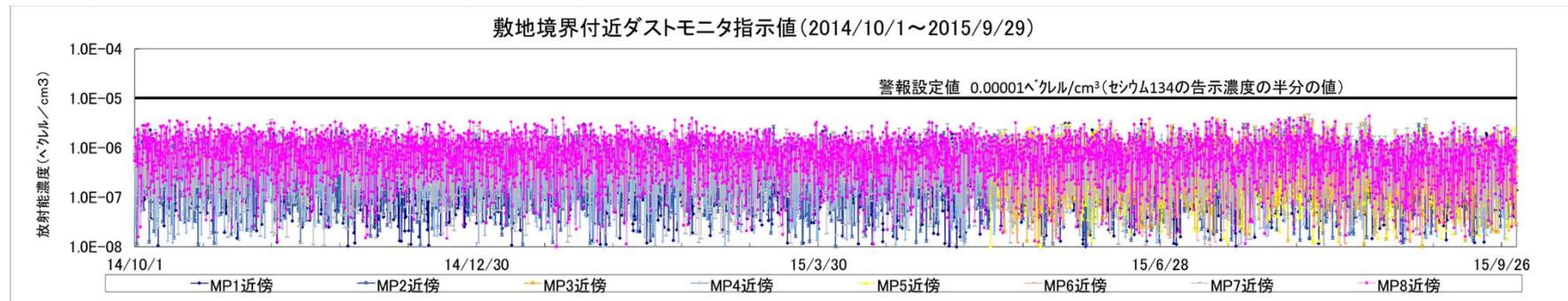
## B 空間線量率

- ・汚染水の浄化、除染、フェーシング、飛散防止の徹底等が奏功し、全てのモニタリングポストにおいて約半分まで低下。



## C 空気中の放射性物質

- ・ダストの濃度は、大きな上昇は無く、低濃度で安定。



- ・MP1, 2, 4, 7, 8近傍は2014年10月1日、MP3, 5, 6近傍は2015年5月14日より、測定開始。
- ・2015年8月7日 7時34分~7時42分の間、自然界の放射性物質による警報値超えが発生(最大:0.000022 ベクレル/cm<sup>3</sup>)。ただし、本グラフは正時の瞬時値により作成しているため当該時刻のデータは反映されていない。

# サブドレン・地下水ドレンによる地下水のくみ上げと分析(1)

## 設備の役割・概要

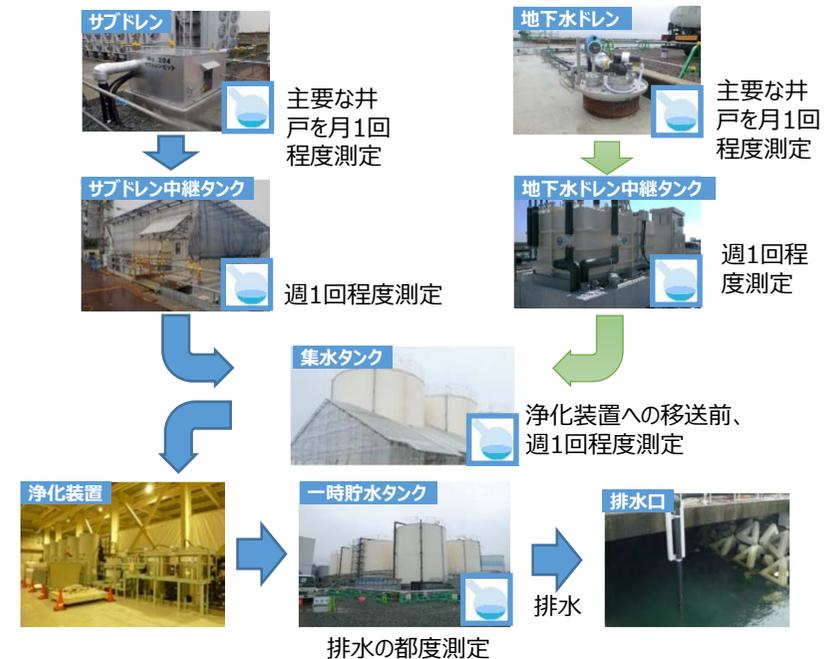
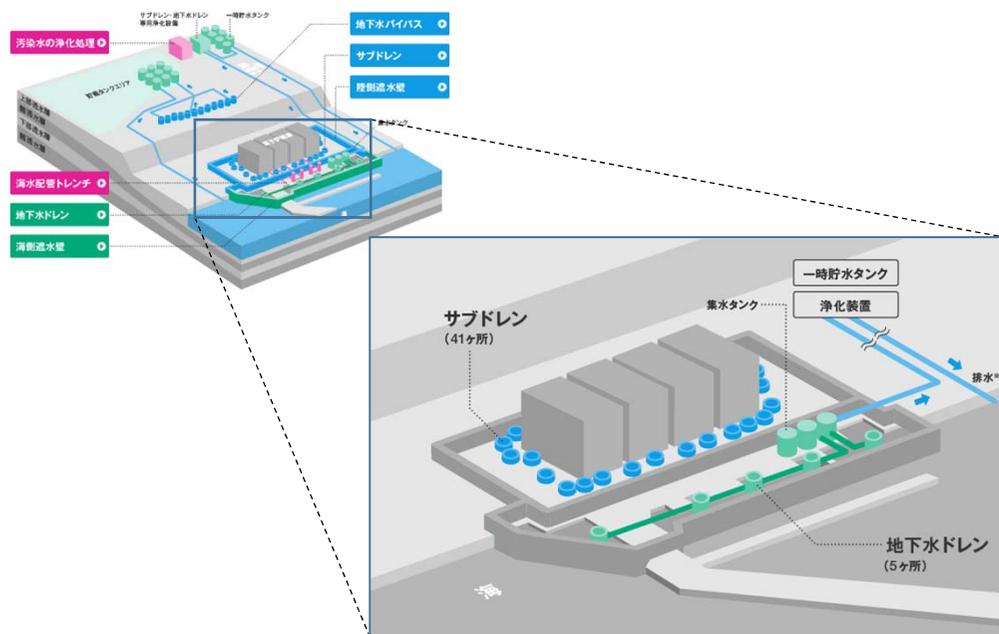
- サブドレンは、建屋周辺の地下水を、原子炉建屋・タービン建屋に入り汚染水となる前で汲み上げるための井戸です。
- 地下水ドレンは、建物周辺から流れてきた地下水を、海の手前で汲み上げるための井戸です。
- これらにより、汚染水の発生と海への流出を大幅に減らすことが期待できます。

## 汲み上げから排水までの流れ

- 井戸で汲み上げた水は、中継タンク・集水タンク等を経由して専用の浄化装置へ送り、放射性物質の濃度を1/1,000～1/10,000まで小さくします。
- 浄化した水は一時貯水タンクに送り、運用目標値をクリアしていることを確認した上で、港湾内に排水します。
- 運用目標値は、法律で定められた基準や、世界保健機関（WHO）の「飲料水水質ガイドライン」より厳しく設定しています。

## 放射能の測定・公開

- 汲み上げから排水までの各段階※で水質分析（放射能の測定）を行い、全てのデータを公開します。 ※下記  マークの箇所
- 浄化後の水質分析は、当社と第三者機関の両方で実施します。



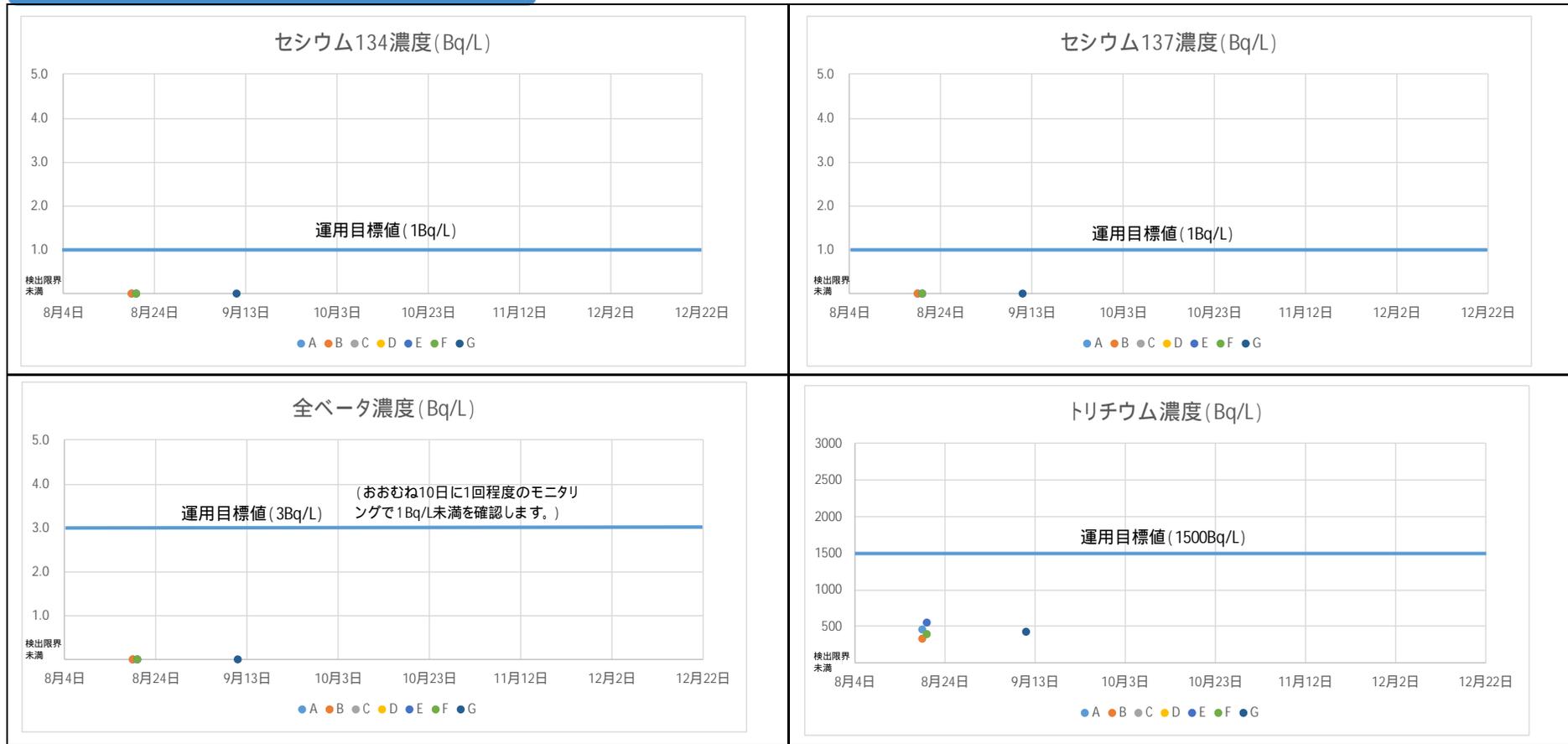
サブドレン・地下水ドレンの概要については、<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/sub-drain/index-j.html>をご覧ください。

# サブドレン・地下水ドレンによる地下水のくみ上げと分析(2)【分析結果】

## 分析結果・排水の実績

- 一時貯水タンクに貯留している水の分析結果は、いずれも運用目標値を下回っていることを確認しました。
- 同じサンプルを第三者機関にて分析を行い、運用目標値を下回っていることを確認し、9月14日から9月28日までに合計5回、4,025m<sup>3</sup>を排水しました。

## 一時貯水タンクの分析結果（当社分析値）



サブドレン・地下水ドレンの分析結果の詳細については、<http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html#anc01sd> をご覧ください。